



Colaboración del  
Pueblo Japonés



UNHCR  
The UN Refugee Agency



ユニクロ及び日本国大使館による合同供与式の開催のお知らせ  
(コロンビアにおけるベネズエラからの避難民流入問題対策)

ベネズエラの政情不安から、多くのベネズエラ人が国外に避難する状況が起きており、中南米の多くの国で影響が出ています。特に、国境を接しているコロンビアではその影響は甚大です。

UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）とグローバルパートナーシップを結んでいるユニクロは、世界中の難民や国内避難民、災害被災者などへの支援として服を届けています。2006年から始まった「全商品リサイクル活動」を通して、これまで46カ国のUNHCR活動拠点に2500万点以上の衣料が届けられました。

そして、この度、コロンビアのラ・グアヒラ県及びノルテ・デ・サンタンデー県において、服を必要とする人々に服を寄贈することになりました。

ラ・グアヒラ県では「マイカオ市避難移民支援センター」及び「リオアチャ市ヌエストラ・セニョーラ・デ・ロス・レメディオス病院」ほか2カ所で寄贈を行います。この2つの施設に対しては、現在、在コロンビア日本国大使館が草の根・人間の安全保障無償資金協力により、ベネズエラからの避難民を安心して受け入れるためのプロジェクトを実施しています（別紙をご覧ください）。

そこで、来たる10月30日、ユニクロと在コロンビア日本国大使館は、UNHCRのサポートを得て、服の寄贈と草の根・人間の安全保障無償資金協力のプロジェクトの完了の『合同供与式』を開催します。ユニクロからは新田幸弘ファーストリテイリンググループ執行役員、在コロンビア日本国大使館からは森下敬一郎駐コロンビア日本国大使が出席します。

多くの方から協力をいただき、困難な環境にある人々への支援を行ってまいります。



(別紙)

## ベネズエラからの避難民流入問題に対する コロンビアにおける日本の支援について

### 1 目的

コロンビア帰還民を含むベネズエラからの避難移民流入による影響が甚大な地域(ラ・グアヒラ県及びノルテ・デ・サントアンデール県)において、緊急的な体制強化が必要な医療機関及び受入れ支援機関に対し、不足している機材・物品の供与及び施設整備を行い、当該地域の受入れ機能を強化し、治安・民生の安定を図る。

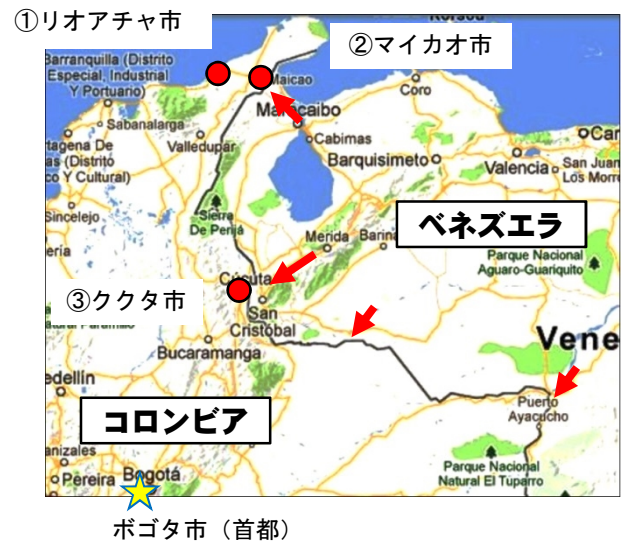
### 2 スキーム

草の根・人間の安全保障無償資金協力

### 3 プロジェクト名

- ①リオアチャ市ヌエストラ・セニョーラ・デ・ロス・レメディオス病院医療機材整備計画
- ②マイカオ市避難移民支援センター整備計画
- ③ククタ市移民支援センター整備計画

- ①及び②:ラ・グアヒラ県  
③:ノルテ・デ・サントアンデール県



ボゴタ市(首都)

### 4 金額

170,098米ドル(日本円:約1,900万円)  
(①73,785米ドル、②44,891米ドル、③51,422米ドル)

### 5 備考

4月27日 リオアチャ市にて日本の協力に関する説明会を開催(UNHCRと共催)

7月26日 リオアチャ市にて3件のプロジェクトの署名式を開催

- ・大統領府よりムニョス・ベネズエラ対策室長が出席
- ・UNHCRコロンビアよりメルクス所長及び入山副所長が出席

10月30日(予定) ①及び②にかかる供与式開催(ユニクロとの合同開催)

11月 7日(予定) ③にかかる供与式開催



署名式の様子

(右からUNHCRコロンビア所長、大統領府ベネズエラ対策室長、森下駐コロンビア大使)



マイカオ市避難移民支援センター訪問

### ①リオアチャ市ヌエストラ・セニョーラ・デ・ロス・レメディオス病院医療機材整備計画

被供与団体:

グアヒラ県リオアチャ市ヌエストラ・セニョーラ・デ・ロス・レメディオス病院

概要:

ラ・グアヒラ県内で最大規模の医療サービスを提供する公立病院に対し、手術が必要な避難移民の急増に対応するため、手術室に必要な医療機材を整備する。

主な供与品:

麻酔機、手術台、電気メス、心電図計など。



### ②マイカオ市避難移民支援センター整備計画

被供与団体:

パストラル・ソシアル・リオアチャ事務局

概要:

ラ・グアヒラ県マイカオ市において、避難移民の受入れ手続き、食事や一時的な宿泊場所の提供などの支援を行う避難移民支援センターに対し、受入人数増加に対応するために増設された寝室に必要な備品や調理用品等を整備する。

主な供与品:

寝具一式、調理用品、簡易診療キットなど。



### ③ククタ市移民支援センター整備計画

被供与団体:

エスカラブリニ組合

概要:

ノルテ・デ・サントアンデル県ククタ市において、避難移民の受入れ手続き、食事や一時的な宿泊場所の提供などの支援を行う移民支援センターに対し、老朽化が進む備品を新調するとともに施設環境改善のための改修を行う。

主な供与品:

寝具一式、調理用品、簡易診療キットなど。

施設整備:

保健室改修や空調整備。

